







つちゆぼろり

M&M'Sのブランドファン拡大、 若年層の取り込みができるアイデア

店頭での存在感をつくりだす

店頭のスイーツ棚は入れ替わりが激しく、常に目新しい存在が人目を奪う。 定番品であるM&M'sを手に取ってもらうには、認知してもらうだけでは足りない。

おいしく楽しんでもらえる、新しい価値がいる。

着眼点

M&M'sの食体験

袋から6色のチョコを 取り出して食べる。





この食体験には

"6色のチョコがランダムに出てくる"という ガチャやくじびきのようなゲーム性がある。

M&M'sを食べて楽しむ遊びができると考えました。

どんな遊びか?

質問に答えて赤裸々に本音を話す

ポジティブ暴露ゲーム



意外な本音が見える質問ゲームは、場を盛り上げる定番の遊び。 友だちと遊ぶちょっとした時間を M&M'sと共に楽しんでもらうきっかけにできないか?

企画案

Mems z



パッケージ裏面に、質問が書かれた カードを張り付け。袋から出た チョコの色に合わせた質問に 答えるというゲームで、 ちょっとした空き時間に おいしく食べながら楽しめるという 新しい価値をつくります。

Mamsでぷっちゃける!

袋から1つチョコを取り出して チョコの色と同じ質問に答えよう!

- 1週間入れ替わるとしたら、 このなかの誰?
- 真正面にいるひとの、ココだけの話
- 左隣にいるひとの名言と迷言
- 恋人のまえでやった 一番恥ずかしい行動は?
- こつは、ずっと謝りたかった話
- キリ話せるわたしの黒歴史



成分表示が 隠れないように シールで貼り付け

飽きずに遊んでもらえるように、質問シートは複数制作。







誰かを批判したり、傷つけるような質問は含むことなく、 ポジティブだが刺激的な質問で場を盛り上げます。

どうゲームを広めるか?

あえて、シート面を前にして陳列。

売場の中での違和感をフックに注目を集めます。



なんかカード売ってる…!? これなんだろ?





どうゲームを広めるか?

「どんな質問が出るかわからないどっきり感」

「6色のかわいいチョコレートというビジュアル」

という要素は、リールコンテンツとの相性ピッタリ! インフルエンサーにも遊んでもらい、ゲームの存在を広めます。







さいごに

"Fun for all funkind"

全ての人がコミュニティに所属する安心感と楽しさを届けたい

周囲の人々と親密になる、深くつながる。

"ココだけの話を他人と共有する"ことがその一助になると考え、

このゲームを考案しました。

M&M'sならではのゲーム性で、

若年層との新たな接点と、たのしい時間をつくりませんか。